

平成27年度主要施策等一覧

平成27年2月
(◎=新規 ☆=拡大)

1 心豊かに学び、地域文化をはぐくむまち（生涯学習）

① 「小樽イングリッシュキャンプ」関係経費 143千円

市内小中学生の国際感覚をはぐくむため、外国人との活動や宿泊生活、外国人観光客への観光案内など「英語漬け」の時間（1泊2日）を過ごすプログラムを実施

- ・参加対象：小学校5・6年生（30名）、中学生（30名）
- ・指導者：市内小中学校教諭、ALT（外国語指導助手）ほか

② スクールソーシャルワーカー関係経費 843千円

学校だけでは対応が困難な児童生徒のいじめ、不登校、問題行動などの解決に向け、スクールソーシャルワーカー1名を配置

☆ ③ 校舎等改築事業費 859,480千円 (手宮地区統合小学校、山手地区統合小学校、朝里中学校(新規))

手宮618,080千円、山手224,600千円、朝里16,800千円

安全で安心な教育環境の確保のため、校舎や屋内運動場の改築に係る実施設計、工事等を実施

- ・手宮地区統合小学校 H25～H26 校舎建設、H27 屋内運動場建設、H28 開校、グラウンド整備
- ・山手地区統合小学校 H26 実施設計、H27 敷地造成工事、H28～29 校舎・屋内運動場建設
H29 グラウンド整備、H30 開校
- ・朝里中学校(木造・コンクリートブロック校舎部分) H27 実施設計、地質調査、H28 校舎改築

④ 校舎等耐震補強等事業費 693,870千円

小学校544,660千円、中学校149,210千円

校舎及び屋内運動場の耐震補強及び大規模改造

- ・奥沢小学校（校舎・屋内運動場）、銭函中学校（屋内運動場）

◎ ⑤ 校舎等大規模改造事業費(高島・手宮地区統合中学校) 16,000千円

高島・手宮地区統合中学校開校のため、現手宮西小学校の校舎・屋内運動場を改修

- ・H27 実施設計、H28 大規模改造工事、H29 開校

◎ ⑥ 学校給食牛乳パックリサイクル事業費 729千円

リサイクルやごみ減量に対する教育の取組として、学校給食で提供している牛乳パックのリサイクルを各小中学校で実施するために必要な洗浄器具を整備

☆ ⑦ **放課後児童健全育成事業費** 204,234千円

放課後児童クラブの開設

小学校内18か所、勤労女性センター、いなきた児童館、塩谷児童センター
(平成27年度拡充内容)

- ・法改正により対象児童を小学校6年生まで拡大
- ・法改正により各クラブに2名の支援員を配置
- ・小学校内に開設しているクラブの平日・土曜日通年開設を全クラブに拡大

☆ ⑧ **教育支援活動推進事業費** 1,783千円

地域教育力の向上と活性化を図るため、生涯学習プラザを拠点とした家庭教育ネットワークの構築など、学校、家庭、地域全体で子どもたちをはぐくむ体制づくりを推進するほか、「おたる地域子ども教室」や学校支援ボランティアなどの取組を実施

⑨ **特別展開催経費(文学館)** 200千円

小樽を代表する文学者である伊藤 整の生誕110年を記念し、その生涯にわたる文学全体を紹介

- ・「生誕110年 伊藤 整展」 (平成27年4月4日～5月31日)

⑩ **特別展開催経費(美術館)** 2,556千円

(特別展Ⅰ702千円、Ⅱ1,854千円)

I) 「小樽運河・いまむかし展」 (平成27年4月25日～7月5日)

古くから多くの画家達のモチーフとなっている小樽運河の作品群を展示

II) 「花ひらく近代洋画の世界 — 糖業協会コレクションから」 (平成27年7月11日～9月13日)

大正から昭和初期に活躍した日本の画家達の葛藤、模索をたどる作品57点を展示

2 とともに支え合い、安心して健やかに暮らせるまち (市民福祉)

◎ ① **子ども・子育て支援新制度関連(平成27年4月から)**

(新規又は内容が変更となる主な事業)

・ **教育・保育給付費**

1,437,801千円

保育所、認定こども園、新制度に移行した幼稚園へ給付費を支給

(従来は運営費。幼稚園は事業者の選択により新制度へ移行)

・ **利用者支援事業**

1,658千円

子ども及びその保護者等が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できる

よう、子育て支援課に専任の相談員を配置

・ **一時預かり事業(幼稚園型)**

4,405千円

幼稚園等が主に在園児を対象に行う「幼稚園型一時預かり事業」を創設

・ **放課後児童健全育成事業【再掲】**

204,234千円

② 保育所建設事業費(銭函保育所・子育て支援センター) 37,171千円

銭函保育所(昭和43年建築)の老朽化に伴い、子育て支援センターを併設し改築

- ・平成25年度 基本設計、実施設計
- ・平成26年度 仮設園舎工事、現園舎解体工事、新園舎工事
- ・平成27年度 新園舎供用開始、仮設園舎解体工事、外構工事

③ ふれあいパス事業費 166,000千円

70歳以上の市民を対象に「ふれあいパス」(バス乗車証又はJR特殊乗車券)を交付

④ 地域生活支援事業費(成年後見制度利用支援) 21,912千円

一般会計3,058千円、介護保険事業特別会計18,854千円

小樽市社会福祉協議会が開設する「小樽・北しりべし成年後見センター」への財政支援と低所得者に対する後見人報酬等を助成。平成27年3月30日小樽経済センタービル(1F)へ移転

☆ ⑤ 地域包括支援センター運営事業費 121,000千円

平成27年度から中部圏域を担当する中部地域包括支援センターを2分割(南部及び中部)し、新たに済生会小樽病院内に南部地域包括支援センターを設置(なお、中部地域包括支援センターは、成年後見センターとともに平成27年3月30日から小樽経済センタービル(1F)へ移転)

◎ ⑥ 在宅医療・介護連携推進事業費 450千円

「地域包括ケアシステム」の構築に向け、在宅医療と介護サービスを一体的に提供できる体制を整備するため、関係機関の連携を推進

- ・平成27年度 医療機関・介護サービスに関する資源の把握、関係者の研修事業など

⑦ 感染症等予防対策費 5,998千円

感染症に対する検査や予防啓発を行うほか、エボラ出血熱患者等を指定医療機関へ移送するための患者移送用車両を改造

※平成27年1定(平成26年度5定)補正予算

- ・エボラ出血熱患者等移送用陰圧装置(アイソレーター)一式 750千円
- 平成27年1定(平成26年度5定)補正予算(繰越明許費)
- ・防護服等 831千円

⑧ 病院統合新築事業 591,000千円

小樽市立病院開院(平成26年12月)に伴う、旧市立小樽病院解体と駐車場整備

3 安全で快適な住みよいまち（生活基盤）

- | | |
|--|-------------|
| ① 配水管整備、改良工事、導・送水管整備、消火栓整備 | 1,065,798千円 |
| ・配水管整備工事（市内一円配水管布設 L=4,013m） | 375,521千円 |
| ・改良工事（中区配水池築造工事ほか） | 654,094千円 |
| ・導・送水管整備工事（豊倉送水管布設工事ほか） | 34,800千円 |
| ・消火栓整備（1基新設） | 1,383千円 |
| ② 污水管・雨水管整備及びポンプ場・処理場設備の更新 | 1,176,893千円 |
| ・污水管整備（長寿命化対策污水管改築工事ほか） | 553,744千円 |
| ・雨水管整備（熊碓第2排水区雨水渠築造工事） | 62,700千円 |
| ・ポンプ場設備の更新（張碓第1污水中継ポンプ場機械設備工事ほか） | 30,718千円 |
| ・処理場設備の更新（中央下水終末処理場水処理施設機械設備工事ほか） | 529,731千円 |
| ◎ ③ 銭函3丁目交通安全事業費 | 15,000千円 |
| 小樽ドリームビーチを利用する歩行者の安全を確保するため、交通安全施設（ガードレール、標識）を整備 | |
| ④ 臨時市道整備事業費 | 368,000千円 |
| 市民生活の安全及び円滑な交通を確保するため、道路改良を実施 | |
| ・平成27年度整備予定 24路線 | |
| ⑤ ロードヒーティング更新事業費 | 126,800千円 |
| 老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新 | |
| ・船見線ほか2路線 | |
| ◎ ⑥ 橋りょう長寿命化事業費 | 120,000千円 |
| 道路網の安全性・信頼性を確保するため「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき橋りょうの修繕等を計画的に実施 | |
| ・塗装塗替等 望洋橋ほか3橋 | |
| ・調査設計 銭函高架橋ほか4橋 | |
| ◎ ⑦ 道路ストック更新事業費 | 72,000千円 |
| 老朽化が進む道路ストック（道路トンネル、舗装、道路附属物、のり面盛土擁壁等）を「小樽道路ストック修繕更新計画」に基づき修繕・更新 | |
| ・朝里中央線（道路附属物）ほか | |

⑧ 建設機械整備費 **40,700千円**

安定的な除雪体制の確保を目的に、除排雪機械を計画的に更新

- ・ロータリ除雪車 1台更新

⑨ 銭函地区河川防災事業費 **27,500千円**

大雨等による銭函地区の浸水被害防止のため、緩勾配河川に溜まった土砂を取り除くほか、護岸や側溝を改修し河川の機能回復を図る防災事業を計画的に実施

- ・土砂しゅんせつなど 旧星置川ほか5河川

⑩ 旧国鉄手宮線整備事業費 **94,500千円**

平成21年度に策定された「旧国鉄手宮線活用計画」に基づき、観光客の回遊性の向上や時間消費型観光の促進のため、中心市街地の新たな観光資源として整備（平成25～27年度）

- ・平成25年度 中央通～島山小路線 L=640m
- ・平成26年度 島山小路線～長橋線 L=163m
- ・平成27年度 長橋線～総合博物館 L=293m

◎ ⑪ 既存街路防犯灯LED化推進事業費 **149,700千円**

既存街路防犯灯の老朽化や電気料金の値上がりに伴う町会等設置者の負担を軽減するため、既に設置されている水銀灯、白熱灯、蛍光灯をLED灯に改良する場合などに助成金を交付

- ・実施期間 平成27～29年度
- ・助成対象 ①LED灯に改良 ②既存灯具の撤去
- ・助成率 90%（契約電力などの内容により上限額あり）

⑫ 市営住宅改善事業費 **213,537千円**

「小樽市公共賃貸住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅を計画的に改修

- ・長寿命化型改善 緑B-1、B-2、最上A-1、A48改良：屋根・外壁等改修
- ・居住性向上型改善 緑B-1、B-2：給湯設備設置

⑬ 市有建築物耐震診断経費 **12,300千円**

建築物の耐震化をより一層進めるための「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された市有建築物の耐震診断を実施

- ・平成27年度対象施設：総合福祉センター、保健所、桂岡小学校（校舎）

⑭ 民間大規模建築物耐震診断促進経費 **6,400千円**

建築物の耐震化をより一層進めるための「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正に基づき、市へ耐震診断の報告が義務付けられる不特定多数の人が利用する民間大規模建築物所有者に対して、耐震診断費用の2/3を助成

⑮ (仮称)北海道新幹線新駅周辺まちづくり計画策定事業費 18,090千円

天神2丁目に設置される新幹線新駅の周辺整備などの指針となるまちづくり計画を策定
(平成26～28年度)

- ・平成27年度 交通量推計、観光客アンケート調査、まちづくり計画策定会議開催ほか

⑯ 防災関係経費 11,400千円

避難所機能強化事業費 7,500千円

災害発生時における避難所(69か所)受入体制強化のため、計画的に非常用食糧や防寒対策用品等を配備

- ・平成24年度から、防寒対策用品等は6か年、避難所標識(新設及び更新)は5か年で整備

防災訓練支援事業費 200千円

地域住民の防災意識と地域防災力の向上を図るため、津波浸水シミュレーション画像を活用した研修を実施するほか、教材提供などの支援を行い各町会等での避難訓練の実施を促進

避難支援事業費 3,700千円

- ・「津波注意喚起標識」等の設置

住民、観光客等の迅速で的確な避難を図るため、3年計画で津波浸水想定区域を有する沿岸部に設置

平成25年度:「津波注意喚起標識」を港湾地区16か所に設置

平成26年度:「津波注意喚起標識」を蘭島～銭函地区(港湾地区除く)16か所に設置

「海拔表示板」を蘭島～港湾地区の一部75か所に設置

平成27年度:「避難誘導看板」を港湾地区20か所に設置

「海拔表示板」を港湾地区の一部～銭函地区75か所に設置

- ・「避難行動要支援者名簿」の作成

⑰ 福祉避難所機能確保促進事業費 940千円

身体等の状況により一般的な避難所では支障を来す高齢者や障がい者などを福祉避難所へ移送するまでの間や収容できない場合に、一次的避難所(小中学校)で介護や医療相談等を受けることができる空間を確保するための資機材等を整備

- ・平成27年度 避難所間仕切り(簡易型避難用テント)150セット整備

⑱ 原子力防災関係事業費 2,250千円

原子力防災活動に必要な資機材等を整備

- ・連絡通信機器の整備(防災行政デジタル(MCA)無線)
- ・地図情報システムの整備(GISアプリケーション)
- ・安全確保のための活動用装備品整備

⑱ 消防救急無線デジタル化事業費 **159,252千円**

平成28年5月末の消防救急無線のデジタル化移行に対応するため、デジタル無線施設を整備

- ・平成24年度 基本設計
- ・平成25年度 実施設計
- ・平成26～27年度 システム整備（無線基地局局舎・鉄塔建設、基地局無線装置の整備ほか）
- ・平成27年度 デジタル無線運用開始

⑳ 機動力増強・近代化事業費 **125,000千円**

全ての救助や火災に出動する救助工作車を更新整備

㉑（仮称）消防署オタモイ出張所建設事業費 **19,300千円**

「小樽市消防長期構想」に基づき、消防署長橋出張所と塩谷出張所を統合した新庁舎を建設

- ・平成26年度 旧学校給食オタモイ共同調理場跡地（国有地）の購入
既存建物の解体工事、基本設計
- ・平成27年度 実施設計及び地質調査
- ・平成28年度 新庁舎建設工事
- ・平成29年度 供用開始

4 人・もの・情報が交流する活力あるにぎわいのまち（産業振興）

① 活力ある商店街づくり推進事業費 **8,276千円**

にぎわう商店街づくり支援事業費 **4,800千円**

小樽市商店街振興組合連合会に属する商店街等が、中心市街地活性化に寄与するために独自に企画、実施する活性化事業に助成

- ・助成額：事業費の1/2（限度額600千円）

商店街活性化支援事業費 **2,000千円**

活力ある商店街等の形成を図るための事業を実施する団体へ助成

- ・助成額：事業費の1/2
事業費1,000千円未満（限度額100千円）、事業費1,000千円以上（限度額200千円）

空き店舗対策支援事業費 **1,476千円**

既存事業者の経営安定化と商店街等の空き店舗解消を目的に店舗家賃の一部を助成（新規商業起業家に対しては、「商業起業家定住促進事業費（平成27年1定（平成26年度5定）補正予算）」により助成）

- ・対象となる商店街等：小樽市商店街振興組合連合会に加盟する14商店街及び小樽市場連合会に加盟する9市場
- ・助成額：家賃の1/2（限度額50千円）×6か月

- ② (漁港管理)道直轄工事費負担金 **6,667千円**
 祝津漁港整備事業費 **6,667千円**
 西護岸、-3.0m岸壁、船揚場の補修工事(平成25~27年度)
 ・平成25年度 計画策定(測量調査、設計等)
 ・平成26年度 西護岸(市負担0)
 ・平成27年度 西護岸(市負担0)、-3.0m岸壁・船揚場(うち市負担8/60=6,667千円)

③ (港湾施設)国直轄工事費負担金 **305,000千円**

- 北防波堤改良事業費 **15,000千円**
 老朽化した防波堤の改良による施設の延命化
 ・平成25年度まで 根固工(L=550.9m/港外)、被覆工(L=32m/港外、L=586m/港内)
 ・平成26年度 根固工(L=16.1m/港外)、被覆工(L=89.1m/港内)
 ・平成27年度 根固工(L=100m/港外)
 ※国直轄事業 平成27年度全体工事費 100,000千円(うち市負担 1.5/10=15,000千円)

- 第3号ふ頭岸壁改良事業費 **290,000千円**
 第3号ふ頭及び周辺再開発事業の一環として老朽化が進んでいる16番岸壁を改良
 ・平成26年度 調査・設計
 ・平成27年度 撤去工(L=194m)、上部工(L=194m)、上屋移転補償
 ※国直轄事業 平成27年度全体事業費 870,000千円(うち市負担 1/3=290,000千円)

④ 港湾改修事業費 **88,400千円**

- 臨港道路改良事業費 **18,900千円**
 円滑な交通確保と安全性の向上を図るため、臨港道路の舗装の補修を実施
 (平成27~31年度)
 ・平成27年度 小樽港縦貫線 舗装改良 L=460m

- 港内泊地しゅんせつ事業費 **6,000千円**
 土砂などの堆積により浅くなった岸壁前面泊地の必要な水深確保のため、しゅんせつを実施
 (平成25~28年度)
 ・平成27年度 第3号ふ頭14番岸壁 堀削量 V=150m³

- ◎ 第2号ふ頭岸壁改良事業費 **31,500千円**
 外航船の係留施設を確保するため、老朽化したエプロン舗装や附帯施設を改良
 (平成27~29年度)
 ・平成27年度 エプロン舗装(A=825m²)、防舷材9基ほか

- ◎ **合同庁舎周辺整備事業費** **32,000千円**
 円滑な車両交通や安全な歩行者動線を確保するため、新合同庁舎周辺の臨港道路を整備
 ・第3ふ頭中央線 道路改良 L=80m
- ⑤ **環日本海クルーズ推進事業費(③行政P12)** **1,820千円**
 環日本海クルーズ推進協議会を構成する小樽港、伏木富山港、京都舞鶴港、境港、秋田県3港
 (秋田港、船川港、能代港)の5地域が連携してクルーズ客船の誘致活動や情報収集等を実施
- ⑥ **小樽港クルーズ推進事業費** **9,500千円**
 市や国などの行政機関と民間で構成される小樽港クルーズ推進協議会による誘致活動や、寄港
 に対応するための受入体制を強化
- ⑦ **港湾計画改訂事業費** **38,480千円**
 小樽港を取り巻く諸情勢の変化に対応した港の開発、利用及び保全の方針を定めるため、港湾
 計画を改訂(平成24年度から実施)
- ⑧ **姉妹都市提携委員会交付金** **4,151千円**
 姉妹都市であるロシア・ナホトカ市、ニュージーランド・ダニーデン市及び韓国・ソウル特別
 市江西区との交流事業を実施
 ・姉妹都市提携35周年記念使節団ダニーデン市訪問事業
 ・姉妹都市提携5周年記念使節団江西区訪問事業など

5 自然とまちなみが調和し、環境にやさしいまち(環境保全)

- ① **北しりべし廃棄物処理広域連合負担金** **1,269,049千円**
 北しりべし廃棄物処理広域連合(小樽市、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村)によ
 るごみ焼却施設及びリサイクルプラザの運営に要する経費
- ◎ ② **廃棄物最終処分場埋立計画等作成業務委託料** **3,400千円**
 (一般会計3,128千円、特別会計272千円)
 現処分場のかさ上げによる延命のため埋立計画を策定
- ◎ ③ **し尿・浄化槽汚泥処理負担金** **41,255千円**
 現行のし尿処理施設の老朽化に伴い、平成27年度からし尿及び浄化槽汚泥を中央下水終末処理
 場において処理
- ④ **都市公園安全・安心事業費** **58,800千円**
 老朽化した公園施設の更新やバリアフリー化を計画的に進め、公園利用者の安全・安心を確保
 ・平成27年度 遊具の更新(入船公園ほか6公園)

⑤ 小樽公園再整備事業費 **63,000千円**

明治26年開園の小樽公園を再整備

- ・平成25年度 工事測量及び実施設計
- ・平成26年度 日本庭園の整備、公園維持管理事務所の更新
- ・平成27年度 炎の塔広場等の整備、公園維持管理事務所の更新

【その他の施策】

① 社会保障・税番号制度システム整備事業費 **37,095千円**

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に対応するためのシステムを整備

- ・平成27年10月 個人番号の付番及び通知
- ・平成28年1月 個人番号の利用開始、個人番号カードの交付

☆ ② 平和事業関係経費 **1,000千円**

戦後70周年を迎えることから、戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えていくため次世代を担う青少年を対象に戦争体験に関する研修事業を実施するほか、「原爆パネル展」や「平和映画上映会」を開催

◎ ③ 生活困窮者自立支援事業費 **22,135千円**

住居確保給付金支給事業費 **2,553千円**

離職等により住宅を失った場合などに、住居確保のための給付金を支給

自立相談支援事業費 **13,582千円**

就労その他の自立に関する相談支援や自立支援計画の作成

就労準備支援事業費 **6,000千円**

生活習慣形成のための指導・訓練のほか、就労の前段階として必要な社会的能力や就職活動に向けた技法・知識の習得などを支援

④ 臨時福祉給付金給付事業費 **220,000千円**

消費税率引上げによる影響を緩和するための低所得者に対する簡素な給付措置

- ・対象者：平成27年度市民税（均等割）が課税されていない方
（市民税（均等割）が課税されている方の扶養親族等及び生活保護被保護者等を除く）
- ・支給額：対象者1人につき6千円

⑤ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費 **53,000千円**

消費税率引上げの影響等を踏まえた子育て世帯に対する臨時特例的な給付措置

- ・対象者：平成27年6月分の児童手当（特例給付を除く）を受給している方及び要件を満たす方
- ・支給額：対象児童1人につき3千円

⑥ 知事及び道議会議員選挙費 平成27年4月12日執行予定	34,000千円
⑦ 市長及び市議会議員選挙費 平成27年4月26日執行予定	72,500千円